





1.設計書入力の開始	3
1-1 土木マスター7の起動	3
1-2 初期画面	3
1-3 設計書作成の基本操作	4
2.設計書の作成	5
2-1 基本入力	5
2-1-1 単価パターンの登録	7
2-1-2 単価パターンの編集	8
2-1-3 単価の追加	9
2-2 経費区分の選択	10
2-3 直接工事費、間接工事費(積上)の入力	11
2-3-1 階層形式画面の入力方法	
2-3-2 単価表や基礎単価の選択	
2-3-3 単価表の入力	
2-3-4 特別単価表の作成方法	
2-3-5 明細のレベルを変える方法	
2-3-6 行の編集	
2-3-7 ページ表示	
2-3-8 処分費や労務時間外割増などの設定 (プロパティ設定)	
2-3-9 共通仮設費の積上げ	
2-5 経費計算 (一括計算)	20
2-6 工事価格や経費の調整 (経費条件の変更)	21
2-7 積上金額の調整 (計算設定 - 率掛け処理)	22
3.設計書の印刷	
4.設計書の保存	
5. 内訳形式画面の入力方法	
5-1 一覧選択画面の種類	25
5-2 内訳表の作成方法	27
5-3 特別単価表の作成方法	27
5-4 共通仮設費の積上げ	

# 1.設計書入力の開始

## 1-1 土木マスター7の起動

Windows のデスクトップにある[土木マスター7]のアイコンをダブルクリックします。



## 1-2 初期画面

スタートメニューの<< 土木積算 > ボタンをクリックします。



### <Myページ>には、マニュアル、FAQ などを掲載しています。

TWAY - WWA-5 106				<u></u>	a - 📼	👼 ・ ページ(2) ・ セーフ	ティビー・ ウ
株式会社 システムイン国際 土木マスター Myページ	二下明可算术	C/h : 0			*	★税算・電子動品ソフトの事な リモートサポート起動	5864<23
*イントについて TOP 改訂作業通行 年度改訂の根要や新統能などをご 改訂の申し込みは我能転続しておい を向し、なっています。	マニュアル 沿介しています。改 Jます中込用紙をご	電子納品評価版 訂のお申し込みが 利用ください。お手	ご注文 まだのお客料 売に申込用	・ 様はぜひごね 紙かない場	FAQ 結べださ 合は、お	お問い合わせ い。 手数ですが、右下の記録打	申込書発送(
申込用紙再発行依頼はこちらから=	, 改訂申込書9	趁送後賴					

#### 1-3 設計書作成の基本操作

土木積算が起動すると、次のような初期画面が表示されます。 設計書はフォルダ毎に管理されています。



#### フォルダ

任意にフォルダを作成することで設計書を分類・管理することができます。 設計書をはじめて作成される場合は何も表示されません。 グレーの[設計書]フォルダ上で右クリックす ると、[新規追加]や[名称変更]などのメニューが表示されます。

#### 設計書のコピー

すでに登録済みの設計書を複写し、これをもとに作成するには、複写したい設計書を選んで、[コピー] を クリックします。次に[貼り付け] をクリックすると、指定した設計書が最下行に複写されます。

#### 設計書の移動

作成した設計書を任意のフォルダに移動することができます。 移動したい設計書を選んで、[切り取り]を クリックします。 次に移動したいフォルダを選択して、[貼り付け]をクリックすると、設計書が移動します。

#### 注意!

フォルダを削除すると、フォルダ内の設計書も同時に削除されますので注意が必要です。

#### 2.設計書の作成

#### 2-1 基本入力

基本入力では、工事名称、工事場所等の入力と、歩掛年度、単価世代、地区単価に関する登録をします。

#### [步掛年度] 必須選択

歩掛とは毎年改訂され、単価も年度内に何回か改訂されますが、ここでは、どの歩掛年度を使用する かの基準となる年度を指定します。通常は をクリックし、最上部に表示される最新歩掛を選択しま す。

## [単価世代] 必須選択

年度内に何回か改訂されるため「平成 年 月」と表示されます。歩掛年度と同様、通常は最新 年月の単価世代を選択します。

## [地区] 必須選択

土木部の地区が表示されます。(システム設定されている地区のみ表示されます。)

「歩掛年度」「県単価世代」「地区」の設定をします。
◎基本入力 □ 3
」単価パターン(II)設定(S)設計書(P)編集(E) ヘルブ(L)
<ul> <li>①単価ハ<sup>4</sup> ターンをご利用の場合は指定します。</li> <li>② 年度 単価世代・地区を指定します。</li> </ul>
歩掛年度     +     ▼       県単価世代     ▼     地区       基本単価     ▼
「単価詳細を表示       ④工事情報を入力します。       工事名称:
工事場所:       詳細を表示
2010/00/13 10:44 SYSTEM.INN.KOKUSAJ
チェックを付けると詳細画面が表示されます。 (次頁参照) 「工事名称」「工事場所」は直接入力します。

歩掛年度、県単価世代、地区を設定すると、システムがその内容に応じて適切な種類の単価を自動設定 します。 ( 自動設定後に、単価詳細を表示して単価名で他の単価を再選択する事も可能です。) 【単価詳細を表示】にチェック

 NN 2 2	Arrest and a literature	<u>+</u>
 FR 446 ST	201 75- 4	<u> </u>
<u></u>	ann ie a	W ALC

<u> </u>	「半面計画で改示」		
	単価の種類	単価名 🦯	
1	県土木部単価	10/05<広島県>土木 広島市(東区) (	✓
2	基本単価	10/04<広島県>◆安値◆広島	
3	市場単価	10/04<広島県>市場(安値)	
4	参考単価	10/05<広島県>参考単価	
5	ユーザー単価	0000年00月度版 ユーザー基礎単価	
6	ユーザー機械損料	0000年度版 ユーザー損料単価	
7	機械損料	10年度版 標準損料単価	
			▶
-			

をクリックするとシステム設定されている他の単価が表 示されますので設定変更可能です。

これは一般的な設定例です。(ご契約の工種により表示される基礎単価は異なります。) ご契約工種により下水道損料単価や機械設備単価が表示される場合がございますが、 必要に応じて(下水工事や機械設備工事ではない積算をする場合)設定を外す事も可能です。 設定されていても積算結果には影響しません。



#### 【詳細を表示】にチェック

▼ ↓詳細を表示				
事業名称:				
路線名:				
事業年度:	年度	発注者:		
起工日付:	年月日 🛛 💆	] 事業者:		
工期(開始):	年月日 🛛 💆	] 入札日:	年月日	<b>•</b>
(終了) :	年月日 🛛 💌	] 代理人:		
		設計書番号:		

次項で「2-1-1単価パターンの登録」「2-1-2単価パターンの登録」「2-1-3単価の追加」手順を説明します。 これらの作業が不要な場合は、「2-2経費区分の選択」に進みます。

## 2-1-1 単価パターンの登録

単価詳細で設定したパターン(組み合わせ)を登録する事ができます。又、そのパターンを「自動採用」に しておく事で、新規設計書作成時にはそのパターンが自動でセットされる事になります。







単価パターンは複数登録可能です。別のパターンを設定後、上記同様の手順で登録して下さい。

## 2-1-2 単価パターンの編集

メニューバーの[単価パターン]-[単価パターン一覧]をクリックします。



自動採用の設定変更が可能です。



パターンを削除する場合は、選択して < 削除 > ボタンを押します。

#### 2-1-3 単価の追加

「システム設定」で設定されていない単価は使用できませんが、基本入力から単価の追加が可能です。



## 2-2 経費区分の選択

基本入力が完了したら、<次へ>ボタンをクリックします。

🕤 次へ

新規設計書作成時には、経費区分を選択画面が表示されます。 既に経費区分が選択されている場合は、積上編集画面が表示されます。

設計書の種類、発注元によって経費計算に適用する計算式、率が異なります。

経費計算の種類を[経費区分]と呼びます。



経費条件の選択画面で、工種、施工地域等を選択します。

標準条件が初期値として選択されますので、設計書を確認して必要な補正の設定をします。

Г

	工種、施工地域等を選択します。	
◎ 経費条件設定 工事名【 】		
種算1: 「 健費区分: 2010年度 国土交通省 建設 規格: 通常計算 ジェルーション   近接計算   最低制限価格 経費の条件を選択してください。 <ok>ボタンクリップで可 種上げをしないでシミュレーション等の各種計算をする場合</ok>	■	ОК †+>±#
	2     3     4       河川工事     河川:道路構造物工事       海岸工事     通路改良工事       海脂振躍設工事     PC橋工事       PC橋工事     PC橋工事       1 動計算する     PC橋工事	条件選択 ○学習 ○ なし
< OK > ボタンをクリックすると積_ 経費区分の種類や経費条件の設	上編集画面が表示されます。 役定は、積上編集後にも変更可能です。	
設計書に明細を積上げる前に、便宜的にシミ 格計算を行うことができます。 各計算方法は	ミュレーション計算、近接計算、最低制限価 は「3.経費計算」を参照してください。	

٦

## 2-3 直接工事費、間接工事費(積上)の入力

積上編集画面の表示様式には、「階層形式」「内訳形式」の2種類があります。 切り替えは、積上編集画面の「表示」メニューから「階層形式」または「内訳形式」をクリックします。



階層形式表示時のメニュー



本章では「階層形式」の入力方法をご説明します。 「内訳形式」の入力方法は5章をごらんください。

階層形式画面は、新積算大系に基づく仕様書(設計書)を入力する場合に便利です。

新積算大系とは・・・	仕様書(設計書)にてレベル1からレベル4までが予め決められた体系による内訳で、
	レベル5に単価表が計上されている体系です。
レベルとは・・・	階層の深さを表します。 レベル1から4の順に深くなります。



新積算大系に基づく仕様書(設計書)

## 2-3-1 階層形式画面の入力方法



本工事費の下位にレベル1の内訳リストが表示されますので、該当のリストをクリックします。



レベル1を選択すると、レベル2の内訳リストが自動表示されますので、該当のリストをクリックします。 以降、レベル3、レベル4と順次選択していくと、レベル5では参照できる単価表リストが表示されます。 該当のリストをクリックすると単価表が開きます。

	12345 名称/規格	数量	│ 単位 │ 〕	
1	本工事費	1	式	
2	道路改良	1	式	
3	道路土工	1	式	
4	握削工	1	式	
5	掘削(土砂)	1	式	
7	1 2 3 4		•	
8	<u>コート*</u> 名称/規格 1 S210010 7 <sup>°ルト*</sup> ーサ <sup>*</sup> 掘削押土		单位▲ m3	
9	2 S210020 ハ <sup>*</sup> ックホウ掘削積込(積込) S210040 カミジェリンロセン調整の		m3	
10	3 3210040 7/3/3/7/3/2/3/2/3/2/3/2/3/2/3/2/3/2/3/2/		単価表リストに目的の単価表がな い場合や、基礎単価などを計上し	:
11			たい場合は、「 <b>その他</b> 」タブをクリッ	,
	$\sim$		1000	

## 2-3-2 単価表や基礎単価の選択

「一覧」タブのリストに目的のものがない場合は、「その他」タブから任意の明細を作成します。



<sup>【</sup>検索画面(単価表の場合)】

■ 使索	
検索設定   検索結果	· 狭索開始
階層区分 りすべて ()階層 ()未登録	
M (5) [ \$7.68 ]	検索キーワードや
検索キーワート*: 12 9*27*トラック運動	コードなどを入力し
a+F:: □	
名称: 「	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
規格: 「	ボタンをクリック。
単位: 「	

検索キーワードには、仕様書にある単価表名称の一部などを入力してください。 関連がある単価表が全て検索されます。

## 2-3-3 単価表の入力

単価表を計上すると、条件設定画面が表示されます。(条件設定がない単価表もあります。)

聲単価表		? 🔀
名称/規格 1 フ <sup>゙ルドーサ<sup>゙</sup>掘削押土</sup>	算定数量 単位 合計 単位当たり 100 m3 0 0	0K ++>>セル
明細   条件   計算式   置換		特別単価表
1         工賃の選択         2           2         現場条件の選択         砂・砂質土・レキ茸土・粘性土           3         作業内容の選択         岩塊・玉石           4         ブルト゚ーザ規格の選択         一個日本           5         諸雑費の選択         * 端数処理		条件選択 ○学習 ○標準 ○なし 歩掛(標準



設定が完了した条件は黄色表示になります。

全ての条件を選択して < OK > ボタンをクリックすると、設計書に単価表が計上されます。

· ● 单值表	<u> </u>
名称/規格 1 <sup>7*ルト*ーサ*</sup> 据削押土	第定数量 単位 合計 単位当たり OK 100 m3 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
明細   条件   計算式   置換	特別単価表
1         土質の選択         砂・砂質土・レキ質土・粘性土           現場条件の選択         地山の握削積込           作業内容の選択         普通土30000s3未満	<ul> <li>→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →</li></ul>
4 <u>7*ルドーデ現格の進択</u> * 排出ガス対策型(湿地20t級 5 諸雑費の選択 * 端数処理	▼

明細タブをクリックして、単価表の明細を確認できます。

🗟 単価表							? 🗙
名称/	規格 1	算定数量 〕 100 m	単位 合語 13 2	計 単位当 23,080	たり 230		OK
└ <u>砂·砂質土·レキ質土・粘性土_地山の掘削積込_普通土3000</u>							
明細一条件)計算式)置換)							単価表
1	<u>祝福 数量</u> *ス型(1次基準)) 0.31	B	74,440	23,076			
2 🔂 諸雑費	1	式	4	4			

標準単価表では目的の内容で計上できない場合、 <**特別単価表**> に変換して編集することができます。 条件は失われますが、明細や数量を自由に変更できます。 明細を計上すると電卓が表示されますので、施工数量を入力します。

[ツール]-[環境設定]の[システム]タブで、明細計上時の電卓自動表示の有無を変更できます。



### 2-3-4 特別単価表の作成方法

標準データに登録されていない単価表は特別単価表で作成します。 その他タブの右列にある < 特別単価表 > ボタンをクリックすると、特別単価表画面に切り替わります。

	名称、単位、算定数			
	特に単位、算定数量	量には注意が必	要です。	
_				
◎ 土木マスター 5 「 」	- [土木積算編集]	OO市O号線道 ····································	各改良工事/]	
□ ファイル(ヒ) 編集(ヒ) 表示(⊻)		972F19( <u>₩</u> ) 4µ21( <u>H</u> )		
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	自動読込 ★B建設物価	□再計算	₽) • <b>□</b> 戻る   詳細	
名称/規格           1         ここに名称を入力します	算定数量 単位 0 式	· 合計 単位	<u>当たり 金額</u> 0 0	<b></b>
本工事費   道路改良   道路・	+工 ) 掘削工   掘削(+&			レベル表示のタブ、あるいは、
名称/規;	格 数量	單位 単価	金額 被集計	ッールバー上の[ <b>戻る</b> ]アイコン
		-	-	ボタンをクリックすると、
2				元の明細編集画面に戻ります。
<sup>3</sup> 左端の ボタ	· ンをクリックすると、	「 <b>その他</b> 」タブか	表示されます。	
4 任意の明細を	計上して、明細数量	を入力します。		
5				
6				

#### 2-3-5 明細のレベルを変える方法

新規行にカーソル移動すると、1~5のボタンが表示されます。 計上したいレベルのボタンをクリックすると、該当レベルのリスト画面、あるいはその他タブが表示されます。

現在行で計上可能なレベルだけにボタンが表示されます。



明細計上後にレベルを変更するには、該当行にカーソルをおき、[編集] - [レベルの移動] - [レベルを 上げる]・[レベルを下げる]をクリックします。(右クリックのメニューでも実行できます。)



#### 2-3-6 行の編集

階層形式では複数行を同時に編集することができません。 1行ずつ編集してください。 該当の行を選択して、[**編集**]メニュー、あるいは右クリックメニューからコマンドを実行します。

🍋 土木マス	<u>_y</u> 7 <b>Г</b>	』- [土木
□ ファイル( <u>E</u>	編集( <u>E</u> ) 表示(⊻)	積算( <u>S</u> )
	◎ 元に戻す(U)	Ctrl+Z
	切り取り( <u>Ⅰ</u> )	Ctrl+X
閉る保存	≞ ⊐ٰ∽( <u>C</u> )	Ctrl+C
☑ 事業区分	■ 貼り付け( <u>P</u> ) ● リンク	Ctrl+V
□ 間接費表	: 🚰 行挿入	
	- 🗗 行削除	Shift+Del

## 注意!

上位レベルを削除すると、その下位明細も同時に削除されますので注意が必要です。

下位明細を削除したくない場合は、あらかじめ下位明細を削除したい明細と同レベルにあげておきます。

確認	×
2行目とその子明細を削除します	≢。
はい(Y) [	

## 2-3-7 ページ表示

画面右上にページ番号が表示されています。明細表示上のページ区切りは破線で示しています。

		*本工事費*	内部	表 (() [] ] ] ] ] 表
1	1 2 3 4 5	数量1	単位式	立 単価 金額 備老 式 57,500 直接工事費
2	道路改良	1	٦	< < 先頭ページ < 前ページ
3	道路土工	1	定	>> 最終ページ > 次ページ
4	掘削工	1	式	ヘーン宙亏入力で該当ヘーンにシャンプ

1 ページの明細行数は[表示]メニューの[オブション]で変更できます。 変更はこの設計書でのみ有効です。 システム全体の設定は、[**ツー**▶] - [環境設定]の[システム]タブで行います。



## 2-3-8 処分費や労務時間外割増などの設定 (プロパティ設定)

明細行に処分費や時間外補正などの各種設定を行います。 内訳や単価表に設定すると、下位明細全てが設定対象となります。 プロパティの設定をしたときは、経費計算前に必ず再計算が必要です。 (2-5 経費計算を参照)

ツールバーの右端にある[表示項目コンボボックス]から[プロパティ]を選択すると、設定項目が表示されます。 コンボボックスから[通常表示]を選択すると、元の表示に戻ります。

第十十十 マ	スター 7	r	L	- [土木雨	前編集日	00	O号籍	(道路改良工事 (9)	/1		66	
Mo RT	1 <b>3</b>	日本		0.00 ×		Hat H	1. 1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	(唐) (泰語 (標準) •	<b>臣</b> 戻る	(清宋表示) (清宋表示)	· · 通常表示	×
▽ 事業区: □ 開接費:	分: 1 表示: [	11 20 90 LS	1.02篇					直接工事	<b>A</b> 36,800	工事编稿 252,00	資料表示 施工日数 3-11*表示	

各項目のコンボボックスから設定値を選択します。

		*本工事費	≹* 内訳表	e C		<< <	頁 1	> >>
数量	単位	単価	金額	労務費一括割増	処分費他 🗧	共通仮設費	現場管理費	一般詹▲
250	m3 🔽	230	57,500	-	処分費	没定しない	設定しない	設定し
300	m3	164	49,200		設定しない 処分費 処分費 準備費		设定しない	設定し
100	m3	301	30,100		支給品費  労務費_時間的制約  設計業務費  フクラッゴ要		设定しない	設定し
1	궃	0	0		スラリック量 特殊製品費 工場製作費 工場塗装費		設定しない	設定し 

目的の明細行にカーソルをおいて、右クリックメニューの[明細設定]から設定を選ぶこともできます。

🖆 ס°םא°דּל 🛶 א	
明細設定	● 労務(夜間等)補正 → 設定しない
	処分費 🔸 🚺.5_50%増し
関連明細を選択	- 豪雪補正 → 1.25_25%増し
TALKE FIND C ALL DV	▶ 一機械賃貸長期割引 ▶ 🖌 一括割増しない 🛛 👘 🖌
実行単価 メモ行の作成 付箋	明細編集         0.06_時間的制約を受ける           変更元に戻す         0.14_時間的制約を著しく受ける           50%かつ時間的制約を受ける         50%かつ時間的制約を受ける
ツール	<ul> <li>→ 50%かつ時間的制約を著しく受ける</li> </ul>
	25%かつ時間的制約を受ける
	25%かつ時間的制約を著しく受ける
	その他

設定内容は[プロパティ画面] - [行設定]タブで確認できます。 ここではさらに詳細な設定ができます。

### 【設定項目の例】

労務費一括割増	「0.25_25%増し」を設定すると、労務単価を 25%増し(1.25 倍)になります。
処分費他	処分費、支給品費、スクラップ費、工場製作費、特殊製品費などを設定する
	と、その集計金額が経費計算で使用されます。
経費対象	経費(共通仮設費・現場管理費・一般管理費)の対象額から除外します。

### 2-3-9 共通仮設費の積上げ





## 2-5 経費計算 (一括計算)

一括計算画面で、再計算と経費計算を実行します。



Į

間接費の行に経費計算結果が金額表示されます。

☞ 事業 ☞ 間接	《区分: 道路新設·改築 ▼ 送費表示: 0円以外表示 ▼	コンボリストから、「 <b>0 円以外表示</b> 」を選択すると、 金額計上のない行が非表示になります				
			*本工事	·費* 内訳	表	
	1 2 3 4 5 名称/規格	数量	単位	単価	金額	
68	UK H					
69	処分費				108,000	
70	運搬費積上	1	式		773,080	
71	仮設材運搬費	1	式	773,080	773,080	
72	仮設材の運搬(t) 「運賃1010円」諸料金無し	154	t	1,010	155,540	
73	仮設材の積込み・取卸し費 積込み取卸し(往復分)	154	t	3,000	462,000	
74	仮設材の運搬(t) 「運賃1010円」諸料金無し	154	t	1,010	155,540	
75	共通仮設費率額 59,511,021×9.13%(8.13%+1.0%)	1	式		5,433,000	
76	共通仮設費合計				6,206,080	
77	純工事費				65,717,101	
78	現場管理費 85,717,101×24.11%(23.61%+0.5%)	1	式		15,844,000	
79	工事原価				81,561,101	

٦

#### 2-6 工事価格や経費の調整 (経費条件の変更)

経費条件で工事価格や経費の調整を行います。

経費条件の変更は、[ツールバー] - [経費]ボタンをクリックして、経費計算画面で行います。



◎経費単独計算 工事名【〇〇市〇号線 舗装道補修工事】							
種算1:     0K       経費区分:     2010年度 国土交通省 建設     選択     保守     未計算     計算       規格:     参掛年度:     平成22年度15日     1+0/0.6							
通常計算     9ミab-9a2     近棱計算     要更計算     出来高計算     最低制限価格     変数情報       合算情報:           技分情報:							
	9	条件の変更が完成	了したら、				
1 工種の選択 2 第工地域・工事場所の選択	4 舗装工事 地方部(一般交通等の影響あり)	<計算>ボタンフ	が黄色に変				
<ol> <li>前払金割合通正の遵択</li> <li>契約保証補正の遵択</li> </ol>	25%~35%以下(1.01) 金銭的保証(契約保証金)	わります。					
5 4 	● 福定しない ● 指定しない 非工事価格を入力する	<計算>ボタン	をクリックし				
8 - · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u>非王勇合計を入力する</u> * 計上しない	て経費計算を実行	うします。				
<ol> <li>工事一時中止に伴う増加費用の計上</li> </ol>	<ul> <li>計上しない</li> </ul>						
11         時間的刷訂得正の違訳           12         緊急工事補正の違訳           13         積貴家:^袖正の違訳           14         黒價貸付級被等評価額の入力           15         入札価格の入力           16         処分費超過額計算方法の指定	* なし * なし * なし * 指定しない * 指定しない * 事業出時に引く & 本額算出時に引く	「 <sup>雲計算</sup>					
17 処7買転通知(人力)     18 支給部費の計上方法     19 大進仮設費率額の減款処理桁款の指定     27 (メージ'アっ7)費率額の減款処理桁款の指定     27 現場管理費の減款処理桁款の指定     27 現場管理費の減款処理所款の指定     27 現場管理費の減款処理所款の指定	<ul> <li>* 直工の支給品費を使用</li> <li>* 1,000円単位</li> <li>* 1,000円単位</li> <li>* 1,000円単位</li> <li>* 1,000円単位</li> </ul>						
22 一般客球費(契約)保祉費含む)の連載処理方法の指定 23 丁酸価格の複数処理新数の指定	* 工争100倍一工争原100 * 1.000円進位						

【経費条件の例】

・工事価格、工事合計(税込)の入力

・各経費率額の計上方法\_\_\_#自動計算する(率を調整する)
 ・・・経費率の割増率指定
 # 率を入力する
 ・・・経費率の直接指定
 # 金額を入力する
 ・・・経費率額の金額指定

・各経費率額、および工事価格の端数処理桁数の指定

【そのほかの計算】

シミュレーション …直接工事費等を仮に設定して、工事価格を試算します。

近接計算 ……工事価格等を仮に設定して、直接工事費を試算します。

変更計算 ……変更設計書の経費計算を行います。

出来高計算 ……出来高設計書の計算を行います。

最低制限価格 …最低制限価格(参考値)の試算、入札用設計書の計算を行います。

#### 2-7 積上金額の調整 (計算設定 - 率掛け処理)

設計書の作成がひととおり終わった後で、直工金額を調整したい場合は、率掛け処理を行います。 全ての単価に率掛けをします。

■基本入力		
単価ハ*ターン(I) 設定(S) 設計書(P) 編集 ② 次へ ③ 計算設定 初期値の設定 素紙 ↓ 表紙備 <sup>(S)</sup> コート*の置き換え	•	[ <b>基本入力</b> ]画面を表示して、 [ <b>設定</b> ]メニューから[ <b>計算設定</b> ]をクリック

[計算設定]画面の「率掛け・労務補正」タブで、率掛けする割合(%)を指定します。

■計算設定	? 🗙		
落辞1:   率掛け・労務補正   端数処理(数量)   端数処理(単価・金額)	基礎・損料・機械運転・単価表   0K ++ンセル		
<ul> <li>率掛け処理(%)</li> <li>○指定しない</li> <li>○一律指定</li> <li>80.00</li> <li>○費目別指定</li> <li>○費目別指定</li> <li>○ 牽目り指定</li> <li>○ 牽目り指定</li> <li>○ 牽目ができます。「小数第1位」を端数処理すると単価に</li> </ul>	・一律指定 全ての単価に同じ割合を掛けます。 ・費目別指定 材料費・労務費・経費・損料などの費目別に		
労務補正 時間外割増係数: 1.25 ▼	<b>割合を指定できます。</b>		
深夜割増係数: 0.25 <u>↓</u> 休日割増係数: 1.35 <u>↓</u>			
労務費一括割増: 	•		

「端数処理(単価・金額)」タブで基礎単価、損料単価の明細単価端数処理に「小数第1位」を設定すると、 率掛け後の単価に小数桁が出なくなります。

	明細金額					
端数処理	金額丸め桁	丸め端数処理	階層数	小数端数処理	諸雑費有効桁	
直工 内訳表≦N階層:	1円	切り捨て	0 🔻	切り捨て		
内訳表>N階層:	1円	切り捨て		切り捨て		
共通仮設費 内訳表≦N階層:	1円	切り捨て	0 🗸	切り捨て		
内訳表>N階層:	1円	切り捨て		切り捨て		
標準単価表:	1円	切り捨て		切り捨て	4桁	
特別単価表:	1円	切り捨て		切り捨て	4桁	
機械運転:	1円	切り捨て		切り捨て	4桁	
<u>諸雄費端数処理: 「諸維費が決</u> まった率の場合「率のみ」で計算する (※チャックな」: <b>下</b> ##満数処理」で計算)						
基礎単価、損料単価						
明細単価端数処理:	小数第1位四推	五入				

設定後、積上編集画面で再計算(一括計算)をすると、実際に単価が変わります。 (2-5 参照)

[計算設定] ・・・設計書全体に対して有効となります。

[明細プロパティ] ・・・設定した明細行に対してのみ有効となります。(2-3-8参照)

## 3.設計書の印刷

ツールバーの[印刷]アイコンボタンをクリックして、印刷画面を表示します。



帳票の組合せを[**帳票パターン**]とよびます。 [帳票パターン]には複数の帳票が登録されており、一度の操作で複数種類の帳票を出力することができます。 [帳票パターン]を選択し、出力する帳票にチェックをつけて、 < **印刷** > や < **プレビュー** > ボタンをクリックします。

印刷	? 🔀
歩掛年月: 基準枠と ○ 枠 1 種算1: ▼ 平成22年度05月 ▼ 積算の割当:	印刷 PDE Pact
設計書   機労材集計   経費   算定表   機関パッ-ソ: [標準1 (協関形式出力) 「エクセルドカ」	2"bt'a-
(第二十八日本)(1000) 名称 (2010) (20	_ 書き出し _ 終了
	2,10,912-25
▲ (新文本) (2) (11年・信単) (2) (2) (11:3 本 単価表本) (2) (11:4 (11:3 本 単価表本) (2) (12:4 (11:3 本 ) (13:4 (11:3 本)) (13:4 (11:3 + 11:3	
挿入文書         四訳書         時四単係表         単係表         単係運転         全表形式         連載手式         出力25%         全直収/周囲	ן

プレビュー画面上で、 **編集**にチェックをつけると、印刷内容を編集することができます。

プレビュー画面

プレビュー編集画面

1	28	a me	
	1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1 / 1/1		- Arm
1907 9318	Am (		(
1946- 0000-04882410		INGRI CONCEREDATE	1.00
	(11 <sup>+</sup> +) <sup></sup>	1 X F G M I	14-19-1
			- 18.8
<u></u>		- REWARD - RACE -	
			111

# 4.設計書の保存

ツールバーの[保存]ボタンをクリックすると、設計書が保存されます。 設計書入力中は、こまめに保存されることをお勧めします。



初めて保存する設計書の場合、保存フォルダの選択画面が表示されます。 すでに保存されている設計書は上書き保存されます。 保存したいフォルダを選択して、 [保存]ボタンをクリックします。



## 5.内訳形式画面の入力方法

内訳形式画面では、内訳表ごとに明細表示をします。 (表示様式の切り替えは、2-3を参照)



表示明細の切り替え方法

- ・ツリー上で目的の明細名をクリックします。
- ・詳細表示したい明細にカーソルをおいて ₩クリックするか、[詳細]ボタンをクリックします。
- ・1つ上位の階層に戻るには、[戻る]ボタンをクリックします。
- ・内訳表階層タブをクリック。

#### 5-1 一覧選択画面の種類

内訳表名、単価表、基礎単価など選択画面の表示様式には「ツリー表示選択モード」「列表示選択モ ード」の2種類があります。 切り替えは、積上編集画面の[表示]メニューから、「ツリー表示選 択」または[列表示選択]をクリックします。









#### [ツリー表示形式]

画面下部エリアに一覧が表示されます。



## 【列表示形式】

一覧選択が別画面で表示されます。



明細の計上方法

<確定>ボタン 指定した明細の詳細画面を開きます。 W クリックでも同じ動作をします。

<明細>ボタン 指定した明細を計上します。 画面は現画面のままです。

## 5-2 内訳表の作成方法

選択画面に目的の内訳表がない場合は、新規内訳表を作成します。



## 5-3 特別単価表の作成方法

選択画面に目的の単価表がない場合は、特別単価表で作成します。

内訳	<b>ツリー形式</b> のときは、 [単価表]をクリックして、[特別単価表]タブをクリック			
1 19	列表示形式のときは、画面下部の			
	<特別単価表 > ボタンをクリック			
内訳表  単価表  焼械運転  基礎単価  特殊基礎量	单価 損料単価			
🎽 新規 特別単価表				
2-ト*: 特半表002号 積第917*: 建設	- OK			
hra:	14704			
名称: ここに名称を入力します。 種格:				
款量:				
	、算定数量は必す入力してください。			
算定款量: 10.0000 -				

### 5-4 共通仮設費の積上げ

/

<u>ツリー上の「間接費」をクリック</u>すると、共通仮設費の積上行と経費計算行が表示されます。

積算1:   /		名称/規格	算定数量 単位	合計	<ul><li>単位当たり</li></ul>	
□□ 直接工事費	1 経費		1 式		0 0	ו
□⊠間接費						
工場製作費集計	<b>田拉</b> 建					
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	间位其	1		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
スクラッフ°集計	972	名称/規格	数量	単位	単価 金	宮額
時間的制約労務費	9	処分費			3	346,000
時間的制約額 _						
▲ 支給品費集計 👘	10	準備費内処分費				U
▲ 支給品費積上 ▲		加公弗把過額				127 120
─────────────────────────────────────	11					121,120
処分費	10	仮設費積上	1	式		0
準備費内処分費						
処分費超過額/346	12	運搬費積上 ) ◀──── 「 準備	着費積上」を ₩	クリック		0
┃ 仮設費積上 ┃						
┃ 運搬費積上 ┃	14	準備費積上	1	式		0
┃ 準備費積上 ┃						

積上行で₩クリックをすると、該当内訳表が作成されますので、明細を計上していきます。



経費計算は、一括計算画面で行います。 (2-5 参照)